

城南小 コミュニティ・スクール

8月26日(月) 14:30～ 第2回学校運営協議会

【学校教育目標】

未来を拓く、
笑顔いっぱいの子供の育成
～知育・徳育・体育の
調和のとれた教育の推進～



会議では、日頃抱いておられるご意見や学校評価（自己評価）の結果の抜粋も参考に、城南小学校の良さや気になることがまとめられました。

良さには、地域には「ほろ祭り」や「十王村の水」など古くからの文化や自然が残り、知識や経験豊かな方々がいらっしゃる、保護者や地域の方があたたかく子どもたちを見守ってくださり、協力的であること、そして、その中で、子どもたちはやさしく素直に成長していることなどがあがりました。

一方、時代の流れやコロナ禍がもたらした生活の変化から、人々のつながりや地域の活力が年々薄れつつあることを心配される声がありました。

地域の協力や教育資源が豊かな城南小学校。CSを通して、学校を核とした地域づくりが大きく進むように感じました。



グループワーク

無作為にグループになることで、様々な立場の委員が意見を共有できます。また、グループワークは人数が少なくなるので、参加者一人一人が当事者として主体的に意見を述べることができます。

アクティブ・ラーニングの視点から、学校の授業でも広く活用されています。



KJ法

付箋に一枚ずつ、思いついた意見やアイディアなどをどんどん書いていきます。様々な意見が書かれた付箋をグループ分けすることで、効率的に整理できます。

今回は、拡大した「学校経営管理全体計画」の上に付箋を貼ることで、学校教育目標や具体的方策に照らし合わせながら、意見を整理することができました。

